

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO



創 立：1980年(昭和55年)1月10日
 会 長：泉 憲一
 幹 事：亀井 直人
 副幹事：山回 哲司
 例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
 会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1620回例会

～職業奉仕月間・米山月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2013年10月24日(木) 曇雨 第16回

司 会：梅村昌孝委員長
 齊 唱：「日も風も星も」
 ゲ ス ト：豊田合成(株)総務部・総務広報室グループリーダー
 林 宏明さん

会長挨拶

泉憲一 会長

みなさん、こんにちは。今月は「職業奉仕・米山月間」です。今日は職業奉仕について話しをさせていただきます。



職業奉仕は、ロータリーの第二奉仕部門です。以前は、それぞれの事業または専門職において、また、これらを通じて他者に奉仕するのは、ひとえにロータリアン個人の義務でした。しかし、昭和62年にRI理事会は、職業奉仕をロータリークラブの責務であると、再定義しました。平成元年に、規定審議会は、職業宣言を採択しました。

「職業奉仕に関する声明」の中に、「自らの職業に高度の道徳的水準を要求するとともに、雇用・従業員・同僚への誠実・忠実、またこの人達の同業者・一般の人々・職業上の知己全てに公正を要請する」という文言があり、こういった形で読みますと、非常に言葉として難しいのですが、要するに「私達が、職業を通して、関わる他人に幸福をもたらすこと」だと思います。

そこで、今日は職業奉仕にちなんで、「星野リゾート」という会社をご紹介します。現在、星野リゾートは、2つの顔を持っています。1つは軽井沢にある老舗の温泉宿のオーナー企業と、もう一つは特に東北・北海道を中心としたリゾートホテルの受託運営です。

実は、この軽井沢の温泉宿は昭和62年に施行されたリゾート法の影響を受け、経営危機に陥ります。そこで登場したのが現社長で、スローガンとして「リゾート運営の達人になる」ということを掲げています。また、「達人の条件」として1.顧客満足度、2.経常利益率、3.エコロジカルポイントの目標値を定め実行していききました。

1つめの顧客満足度は、宿泊客からの評価を人事評価に組み込むというものです。これは従業員の姿勢を大いに変えたそうです。

2つめの経常利益率は20%と業界水準を遙かに超えるもので、次の投資を十分にするためのものでした。

3つめが、エコロジカルポイントですが、これは、軽井沢の野生植物の調査・研究や自然保全活動、そして、お客様向けの様々な自然観察ツアーやアクティビティです。そのためのプロのコーディネーターもいます。そして、今やこの3つめのツアーやアクティビティを目当てに訪れるお客様も多いようです。つまり、星野リゾートは単なる温泉宿ではなく、従業員・顧客・地域社会と一体となって、立ち直ったのです。他のリゾート地も同様に様々な工夫をしています。

自らの事業の目的をきちんと定義し、そして、顧客・従業員、そして

地域社会の幸福を追求していく姿は、奉仕の観点から非常に参考になるのではないのでしょうか。

余談ですが、2012年度の世界観光年間ランキングを調べてみると、「5大観光国」があり、1位フランス8,301万人、2位アメリカ合衆国6,696万人、3位中国5,772万人、4位スペイン5,770万人、5位イタリア4,636万人となっています。日本は、32位でフランスの約10分の1の836万人です。隣国の韓国は23位の1,114万人で、韓流ブームか日本からの観光客が多いようです。

職業奉仕の概念はなかなか難しいものですが、やはりどれだけ多くの方を直接的、そして間接的に幸せにしたか、ということでしょう。私達も、経営者としてまた専門職として、常にこの視点を忘れないようにしていきたいものです。

以上で、本日の挨拶とさせていただきます。

出席報告

酒井俊光 出席委員

会員63名 出席50名 (出席計算人数45名)

出席率 90.0% 10月17日は補填により 90.4%

ニコボックス

酒井俊光ニコボックス委員

- ・今月は3回連続メークアップしました。RC入会以来35年間で初めてです。 **高村 博三さん**
- ・皆様お久しぶりです。出席免除を十分に堪能しました。これからはちょくちょく出席します。10月21日は誕生日でした。何回目かは忘れられました。 **西本 哲さん**
- ・10月29日は39回目の結婚記念日です。女房にサンキューです。 **近藤 雄亮さん**
- ・先週は妻の誕生日でした。今年もきれいな花ありがとうございました。 **松井文一郎さん**
- ・本多さん創立50周年おめでとうございました。湯澤信雄さんお仕事ありがとうございました。 **関谷 俊征さん**
- ・次男が小学校の修学旅行に行きました。せめて今日一日天気がかかりますように。 **田中 宏さん**
- ・台風が心配です。 **鈴木 淑久さん**
- ・先週の例会を欠席致しました。本日も早退致します。 **野崎 洋二さん**
- ・川本君、先日おつかれ様でした。又、内田さん、堀さんお世話になりました。いよいよ今週末クラチャン決勝です。がんばります。 **山口 哲司さん**
- ・「和食」の無形文化遺産登録バンザイ! **佐治 寛行さん**
- ・先日、酒井さんにお世話になりました。ありがとうございました。 **梅村 昌孝さん**
- ・松波さん、岩田さん、湯澤さん、荘川のゴルフ大変楽しかったです。ありがとうございました。 **酒井 俊光さん**

幹事報告

亀井直人幹事

- ・本日13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて推薦委員会を行います。
- ・10月31日(木)11:00よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて社会奉仕委員会を行います。
- ・11月7日台北延平RC来訪夜間例会の開始時間が18:30からになりました。
- ・ワールドフードふれあいフェスタが11月2日に開催されます。チケットの買い増しを本日まで受け付けますので事務局までお問い合わせください。
- ・ロータリー日本事務局からロータリーの定款に関する変更等の連絡がきております。詳細はメールで配信させていただきます。ご希望の方には紙で配布致しますので事務局にお申し出ください。

瑞穂警察署から感謝状

瑞穂警察署より、地域における自主防犯活動に多大な貢献をされたとして感謝状を頂きました。



委員会・同好会報告

国際奉仕委員会 近藤茂弘委員長

11月7日に台北延平RCの12名にお越しいただきます。松楓閣での例会時間を18時からとご案内しておりましたが、便の都合により18時半からと変更となりましたのでよろしくお願ひ致します。また、11月7日のセントレアでのお出迎え、8日のヒルトンホテルからのお見送り、台北延平RCの方たちの観光案内、11月10日15時セントレアでのお見送りについて、今月末までに欠出のお返事をよろしくお願ひ致します。

卓話

豊田合成(株)総務部・総務広報室リーダー 林宏明さん

どんぐりの発芽管理と苗の育て方

当社は2009年に創立60周年事業の一環として、宮脇先生のご指導のもと工場のまわりに木を植える活動を開始いたしました。私どもの会社は国内外に60ほど拠点があり、全社で60万本を目標に進めております。昨年度までに14拠点で約18万本の植樹をしました。来週11月3日には瀬戸工場にて植樹会を行う予定です。一番最初に植えた稲沢の平和町工場の苗木は当時2~30cmだったものが今では5mまで成長しました。また、熱帯のタイではすでに約8mにまで成長しています。

そもそこの活動は、現会長である若山が社長であった時代に「我が社には緑が少ない」と思ったことと上司と部下とのコミュニケーションをうまく作りたい、地域の人との関係を良くしたいということで始まりました。コミュニケーションという点においては、苗木作り、また植樹の前のマウンド作りを従業員、役員、管理職混合でボランティア的に行っております。当初はなぜこんなことをという批判がかなりありましたが、実際に土をいじっていると意外に楽しく、終わってからは「面白かった」という声が多く聞かれました。植樹会当日には地域の方をお呼びし、地元の子どもたちと一緒に植樹するという活動を続けております。2011年頃からは苗木作りも始め、それに伴い宮脇先生のオリジナルポットを私どもの特機事業部で作ることになりました。

苗木作りはまずどんぐりを拾うところから始まります。私どもは主に椎、タブ、榎を拾っています。まさに今ぐらの時期から榎系のどんぐりが落ちてきますので11月23日には稲沢公園でどんぐり

拾いをします。拾ったどんぐりは30時間ほど水につけます。虫が食っていると発芽しませんので、水につけて浮いてきたものは捨て沈んだものだけを植えます。苗木ポットに直接植える場合は3つくらいずつですが、私どもはある程度数を作りたいので最初は苗木ポットではなく底が8cmくらいのトレイにばらまいて発芽させ、芽が出てからポットに植え替えています。土が乾燥しやすいので表面に葉っぱや藁の切れカスを敷いています。

苗木を元気に育てるためには、光と水と温度と空気が大事です。発芽には空気が必要であり、オリジナルポットの横に穴があいているのも空気をよく取り込めるようにするためだそうです。なお、発芽するまでは光は関係なく、水と一定の温度18~22度さえあれば良いので室内に置いておいてもいいと思います。

また、暑い時期は絶対に水やりを忘れてはいけません。私どもは今年の夏、苗木を全滅させてしまいました。タイマーで散水装置を設定していたのですが、そのタイマーが壊れて一日半水が出なかったのです。今年くらい暑いとそれだけで完全に枯れてしまいます。ポットの中が高温になるのも植物には良くないそうなので、水やりで温度を下げてください。ただし暑い時期以外は水はやりすぎず、土の表面が乾いていたらあげる程度でいいそうです。

土はホームセンターで購入した腐葉土を使っています。様々な種類の腐葉土がありますが、葉っぱや枝が残っているようなものの方が間に空気層ができて良いと思います。そしてどんぐりを埋める際は深く埋めすぎず1~2センチ土をかぶせるだけにしてください。

鳥に食われない注意も必要です。私どもも以前鳥の被害に遭い、翌年対策としてネットを敷いてみたところ無事発芽しました。

ポイントを申し上げて参りました。ただ私どもも失敗を繰り返して試行錯誤でやっているのが正直なところでこれをやれば100%というものではありません。発芽するかどうかは植えてみないとわかりませんのでとにかくどんぐりをたくさん拾ってたくさん植えてください。

《質疑応答》

Q.どんぐりの種類によって強さはだいぶ違うか?

A.私どもはシラカシ、アラカシ、アカガシ、スダジイ、タブ等、先生が言う主木五種類を中心に育てていますがやはり榎類が発芽しやすいと感じます。

Q.拾ったどんぐりはすぐに植えた方がいい?

A.そうですね。私どもも11月23日に拾ったものは年内に植える予定です。春にまくときは縄袋に砂といっしょに入れ、地中の凍らないところに埋めておくか乾燥させて冷蔵庫内で保管します。

Q.発芽したものをポットに植え替える時期はいつ?

A.ある程度大きくなってからなので、今ぐらの時期(秋)です。

Q.名古屋で育ったどんぐりの木を東北へ持って行って上手く育つか?

A.やはり東北で植える木は東北のどんぐりでと聞きます。ですからこちらのどんぐりの木を向こうに持って行ってもあまり育たないかもしれません。私どもは東北に拠点がありますのでそちらのどんぐりをもらって育てており、育ったら東北に戻すつもりです。

(高須) 遺伝子のかく乱の問題を考えると東北のどんぐりは東北でという気がします。今後東北のRCと提携することも考えています。

Q.1000本くらい発芽した物を育てたいのですがどんぐりはいくつくらい植えたらよいか。発芽率はどれくらい?

A.うちでは多分50%くらいだと思います。当然生き物ですので発芽してある程度成長しても枯れてしまうものもあります。同じような条件で育てても成長は1つ1つ違います。

例会のご案内

■今週の卓話

10月31日(木)

卓話会員：酒井俊光さん

内容：新入会員インシエーションスピーチ

■次週の行事

11月7日(木) 台北延平RC来訪夜間例会

場所：松楓閣

時間：18:30~20:30

■次々週行事

11月14日(木) なごやか例会